

【アルビス株式会社】食品ロス削減・リサイクルに向けた取組

<商慣習の見直し（納品期限の緩和）>

- 納品期限の「3分の1ルール」から、「1/2以下」への緩和

<食品ロス削減・食品リサイクルの取組>

- おつとめ品コーナーの改善・季節商品の予約販売の促進・フードドライブの実施・食べきりレシピの募集

●おつとめ品コーナーの改善

おつとめ品コーナーを「もったいないコーナー」と名称を改め、弊社のシンボルキャラクター「アルビィ®」を使った食品ロス削減啓発ポップを設置。お客様の目に留まるとともに食品ロス削減をわかりやすく伝えるよう色やデザインを試行錯誤しました。これまで見切り品に関心が低かった男性客の層やお子さんが啓発ポップのキャラクターに惹かれてコーナーに寄られることで、親御さんもコーナーに寄るきっかけとなりました。

●季節商品の予約販売の促進

クリスマスケーキや恵方巻、土用の丑等の季節商品の大量廃棄が社会問題になっていることを受け、取引先と共同で、ペットボトルやポイントの付与する予約販売を促進することで、需要に見合った販売の実施を行いました。

●フードドライブの実施

昨年実施していたフードドライブを、本年7月より富山県と共同で「とやまりレーフードドライブ」と題し行っています。毎月第一金・土・日曜日に、アルビス店舗をリレー形式でつなぎ、集まった食品を社会福祉協議会や福祉団体を通じて、必要とされている方にお届けしています。

●食べきりレシピの募集

野菜の皮やだし昆布など普段棄ててしまいがちな部分を利用したもの、使い切れない調味料や乾物を使ったレシピの募集を自社アプリやホームページ上で実施。富山県や石川県、岩手県、埼玉県など全国からアイデアレシピが寄せられました。

[関連ウェブページ]

<https://www.albis.co.jp/csr/action/index.html>

[お問い合わせ先]

ブランド推進部 ブランドコミュニケーション推進課 (0766-56-7223)



アルビスがしたいこと



これらのスーパーは、食料をむだにはいけません。予約販売で食品ロスの削減を。

